

桜の開花宣言が待ち遠しい、春の風が心地よい季節となりました。
皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。



「看護部 4年目を迎えて」

看護部長 不破幸子

当院は4月で指定管理へ移行してから4年目を迎えます。これまでの3年間、「電子カルテの導入・機能評価受審・DPC対象病院（緑版3本の矢）」を目標にひたすら邁進してきました。

平成25年12月に電子カルテを導入、平成26年10月に日本医療機能評価機構の病院機能評価を受審し平成27年2月に一般病院2の認定をいただきました。平成26年4月からDPC準備病院となり平成28年4月からの対象病院を目指しています。また移行当初100床だった病床も205床に増床しました。

平成27年度はDPC対象病院に向けて、特色のある診療と高度救急医療、急性期医療もできる地域包括ケア病院を目指しています。

当院の看護部では、看護部理念「地域の人々の思いに寄り添い、安全・安心で信頼される看護サービスを提供します。」をもとに日々、研鑽に励んでまいりました。3年間を通して一番苦労したことは、人材の確保でした。組織にとって人材は財産であり、どのように育成していくかが重要です。当看護部では自己の目標管理と段階別教育制度（看護実践能力習熟段階）の教育を行っています。看護職員一人一人がやりがいを持ち、課題を達成することで看護することへの意欲や喜びに繋がり、自律した看護職に育ってほしいと願っています。3年間では段階別教育の体制構築は思うように進まず、年度を振り返り試行錯誤しながら教育計画を立案しております。

平成27年度は段階別教育のキャッチフレーズを「疾患や患者さんの違いを問わず、基本となるケアができ、患者の基本的なニーズを満たす看護師を！」として、さらに自律と成長を目指しています。

看護職員がいきいき働ける環境を整えることが管理者の責任であるとともに、患者さんが緑市民病院に来てよかったと思っただけのような看護師育成に精一杯努めていきます。

繰り返しとなりますが、急性期もできる地域包括ケアを持つ病院として地域包括ケアシステムの推進に努めてまいりますので、今後ともご指導のほど宜しくお願い申し上げます。



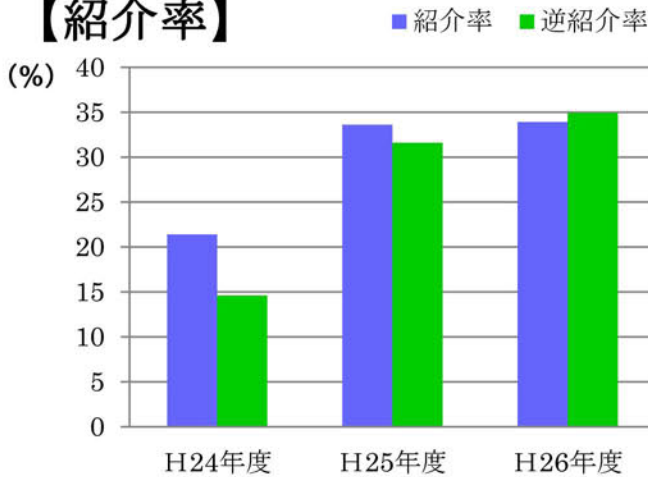


医療統計

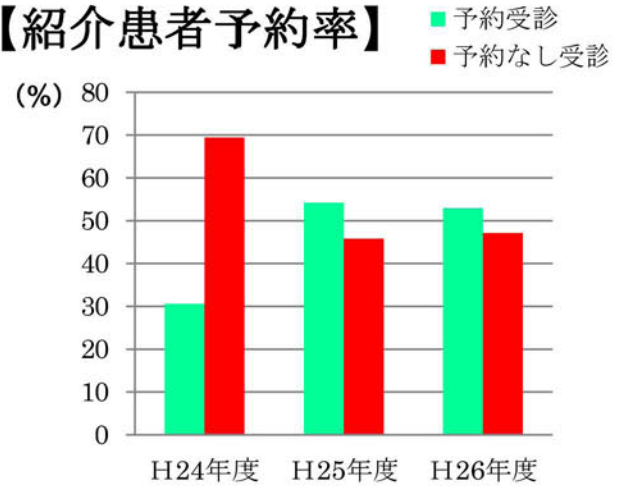


※H26年度統計は4月～1月実績
数値は月平均

【紹介率】

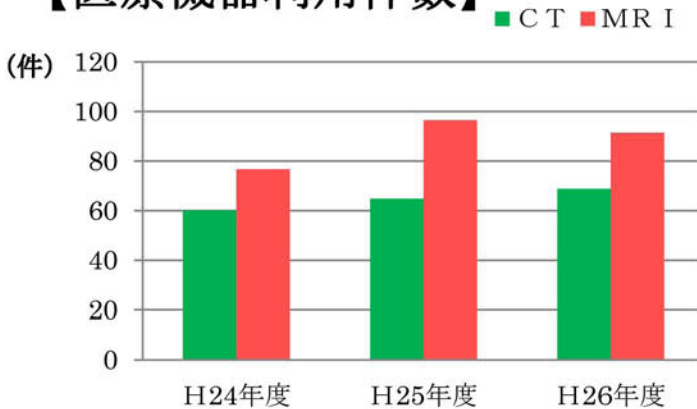


【紹介患者予約率】

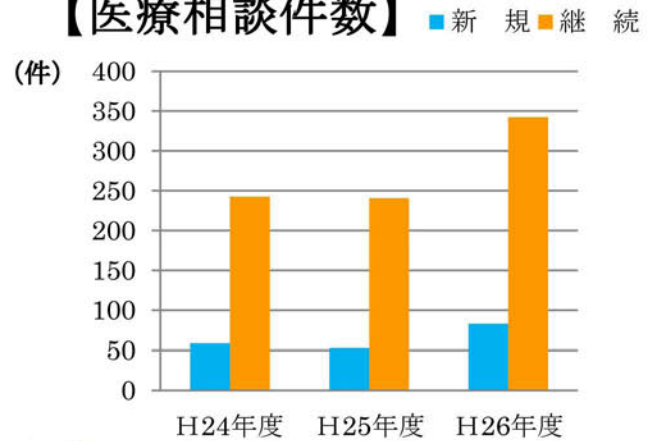


※ 地域医療支援病院の紹介率で計算

【医療機器利用件数】



【医療相談件数】



地域包括ケア病棟のお知らせ

当院は、在宅復帰・社会復帰を実現する為に、

① 性期後の受入、②在宅復帰支援、③在宅患者等の救急対応、の役割・機能を果たす後方支援病棟として、「地域包括ケア病棟」を配置しております。

詳細につきましては、地域医療連携室までお気軽にお問い合わせください。

患者さんからの直接予約のご案内

2月号でご案内いたしました、これまで医療機関を通してのみ紹介予約を受けさせていただいておりましたが、紹介状をお持ちの患者さんにつきましては、患者さんからもお電話で直接診察の予約を地域医療連携室でお取りできるようになりました。

当院をご紹介いただく患者さんについて、予約することで待ち時間も短くなり、診療もスムーズに進みますので、是非、予約することをお勧めください。

検査予約につきましては今までどおり、医療機関からの予約のみとさせていただきます。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

【お問合せ窓口】 地域医療連携室 TEL:052-892-1334 FAX:052-892-1335
平日：9時から18時 土曜日：9時から12時（祝日・休診日は除く）

